

よかっぺ日立

茨城県 日立市立日高小学校六年 江幡 来飛

ぼくのお父さんとお母さんは、日立市で生まれて、日立の海や山で小さい頃から遊んでいたもので、色々な場所を知っています。毎年夏になると、会瀬や河原子の海水浴場で、花火があります。そんな時、花火が良く見える場所やじゅうたいにまきこまれないうら道をたくさん知っているので、いつもすごいなあと思います。親せきにも、日立市出身の人がたくさんいます。だから、みんなが集まると季節によって異なる日立市の情報交かん会が始まります。平和通りの桜が何分咲きなのか、大道芸やよさこいなどの新都市広場でやっている催し物について、かみね動物園で産まれた赤ちゃんについて等、いつもみんなの話はつきません。

この間、東京の近くに住むおばさんに、「来飛が一番好きな日立の場所はどこなの。夏休みになったら、そこに行こう。」

した。

おばさんが日立に帰って来て、ぼくが連れて行ってもらった場所は、展望台に決めました。ぼくの家から山側の道を通って車で十分位走るとすぐにあります。その展望台からは、太平洋が見えます。工場やたくさんさんの会社が見えます。丸い特ちょう的な形の銀色のシビックセンターも見えます。日立の中心を横切る六号国道や海のそばを走るバイパスの道を走る車はミニカーのようです。春になると桜の街日立にふさわしく、ピンク色にそまった街なみになります。東京のような高い建物や光る建物はないけれど、山側から見下ろす日立の街や海に浮かぶ船の明かりはとてもきれいです。

毎年九月に開かれる『よかっぺ祭り』の「よかっぺ」は「よい、よいでしょう？」という方言なんだとおじいちゃんが教えてくれたことがあります。今年の夏休み、おばさんと展望台に行ったら、ぼくはこう伝えようと思います。

「日立は、海と山に囲まれてよかっぺ？」



と言われて、とても迷いました。夏だから、鵜の岬の海で遊んだ後、うららの湯で温泉もいいな。でも、小木津山自然公園やきららの里のような山も捨てがたい。ごみしよ理場の熱を利用してあるから水が冷たくないかみね温水プールもいいし、毎年楽しみにしている夜のかみね動物園とレジャーランドのセツトもいいな。ずしいし、プラネタリウムも見られる日立シビックセンターで科学実験に参加するのもいいな。あとは…となやんでいると、お母さんに、「日立は、一日のうち海と山どっちにも行けるから、そんなに迷わなくても大丈夫。」

と言われ、そういえばそうだなと思いました。日立市に暮らしていると、朝は早起きして、山で虫取りをして、午前中は図書館で勉強。午後になったらプールに入って、夜は海を見ながら温泉に入ることできます。よく考えたら、すごいことだなと思います。